

## 農作物の被害 動物は悪者？

### ～農村・農業生産への深刻な影響～

シカやイノシシ、鳥などの野生動物が、農家が育てた果物や野菜、お米などの農作物を食べ荒らしてしまい、大きな社会問題になっています。私たちの住む山梨県は、県土の約8割を森林が占め、野生動物が生息しやすい環境です。今回は、野生動物による被害の実態を知り、私たちにできることを考えます。



## 野生動物による被害はどのようなもの？

### サルの被害

運動能力が高く、ほとんどが群れで行動します。果物、野菜、種子など、何でも食べます。

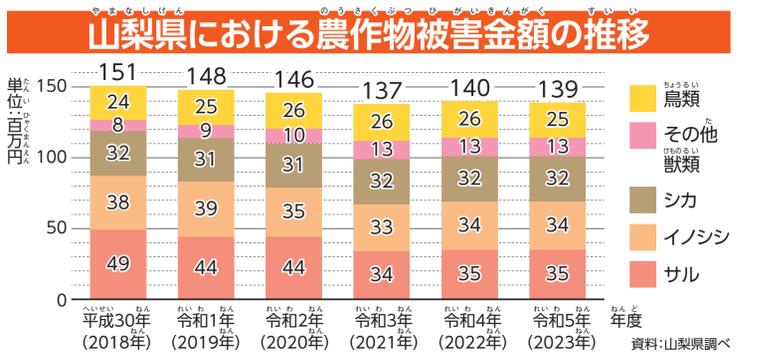
### イノシシの被害

行動範囲は狭く、人家近くの里山に生息。イモ類、トウモロコシなど、何でも食べます。

### シカの被害

栄養状態の良いメスが、毎年子を1頭産みます。樹皮のほか果物や野菜なども食べます。

野生動物による主な被害は、農作物を食べてしまうことです。農地を荒らす野生動物は、サル、イノシシ、シカなどの他、カラスなどの野鳥も含まれます。令和5(2023)年度の農作物の被害額は、全国では約163億6300万円、山梨県では約1億3900万円となっています。



## なぜ被害が発生するの？

### 農家数の減少

山梨県の令和2(2020)年の総農家戸数は2万7986戸で、5年間で約14%減少しています。少ない人数で農地を維持しなければならないため、管理が行き届かない状況があります。

総農家戸数 **約14%減少**

32,543戸 (平成27(2015)年) → 27,986戸 (令和2(2020)年)

### 狩猟者(ハンター)の高齢化

全国の令和2(2020)年度の狩猟免許取得者数は約22万人です。若い世代も少しずつ増えていますが、60歳以上が約13万人と過半数を超えています。

60歳以上の狩猟免許取得者数 **約20ポイント増加**

38.5% (平成12(2000)年度) → 58.3% (令和2(2020)年度)

さまざまな要因が複雑にからみあい、被害が発生しているんじゃないか

### シカやイノシシは増えているの？

2014年度をピークにシカやイノシシの数は減少傾向にあります。北海道を除く全国のシカの推定個体数は189万頭、イノシシは80万頭ともいわれています。

## 被害を防ぐにはどのような対策がある？

### 捕獲(個体群管理)

わなや猟銃で野生動物を捕獲します。数や密度、分布などを考慮して、地域の実情に応じた目標数を設定し、適切な捕獲により個体群をコントロールします。

### 侵入防止

農地に柵やネットなどを設置して、野生動物の侵入を防ぎます。木に登ることができるサルや飛来するカラスなど、野生動物の特性に合わせて柵やネットを選定します。

### 餌場の除去(生息環境管理)

耕作放棄地や収穫しないでそのまま放置している果樹などは、野生動物の隠れ場や餌場になります。野生動物が棲みやすい環境を作らないようにします。

捕獲も必要だけど、まずは野生動物を人の生活圏に近づけない対策が必要です!

## 命をいただくジビエの取り組み

食材となる野生鳥獣肉のことを、フランス語でジビエ(gibier)といいます。日本でも、古来より野生動物を捕獲して、肉や皮、骨などを活用する文化があります。近年は、ジビエという言葉とともに、「害獣」として捕獲された野生動物の利用が広がっています。

山梨県では、捕獲したニホンジカを貴重な天然資源として活用しています。肉をジビエ料理として提供したり、皮を加工して革製品にしたり、町おこしに活かす取り組みが広がっています。

店舗で提供されたジビエのハンバーグ

給食で提供されたジビエのキーマカレー

### ジビエのメリット

- 農作物を守ります。
- いのちの大切さを学ぶ機会になります。
- 地域の外食産業や加工品業が活性化します。
- 高たんぱく、低カロリー、ビタミンや鉄分、亜鉛などが多く含まれ、良質な食料源です。

### トピックス

#### やまなしジビエ認証制度と甲州印伝

捕獲されたニホンジカの有効活用を図るため、山梨県ジビエ認証協議会は「やまなしジビエ(シカ肉)認証制度」を制定しました。やまなしジビエは、県が指定した「やまなしジビエ認定施設」などで購入できます。

また、シカの革は、山梨県の伝統工芸「甲州印伝」にも活用されています。漆で丈夫になるだけでなく、美しく装飾された「甲州印伝」は、鞆や財布、小物入れなど、さまざまな革製品として販売されています。

### 温故知新

#### 縄文時代のシカの落とし穴

縄文時代の遺跡から、シカやイノシシの落とし穴と思われる遺構が、数多く発見されています。

山梨県では、上野原市の南大浜遺跡、笛吹市の桂野遺跡、北杜市の丘の公園第2遺跡や原町農業高校前(下原)遺跡、清里バイパス第1遺跡などから発見されています。

北杜市清里バイパス第1遺跡 山梨県立考古博物館蔵

農地への侵入防止や餌場の除去など、人が十分に管理していても、野生動物による被害はなくなりません。豊かな自然環境を維持し、農業を発展させ、安心して暮らせる生活環境を確保するため、やむを得ず野生動物の命を奪うこともあります。私たちは、そのような命と引き換えに、私たちの生命や社会が成り立っていることを忘れてはなりません。野生動物は悪者でしょうか？ みんなで考えてみませんか。

### こども農業新聞クイズ!

みんなはどれくらい野生動物の被害について詳しくなったかな？ 二次元コードを読み込むとクイズが出てくるよ!